

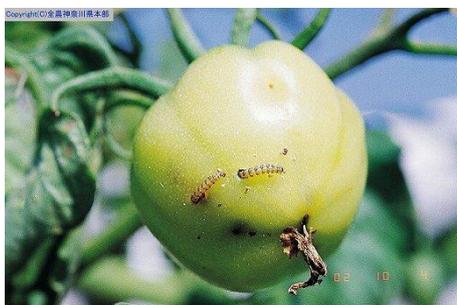
チョウ目害虫の多発生および被害に注意

令和6年7月31日

J A全農ちば 営農支援部

7月17日付で県農林総合研究センターよりオオタバコガとシロイチモジヨトウの多発のおそれがあるとして、病害虫発生予察注意報が発表されています。注意報によりますとオオタバコガ、シロイチモジヨトウともに、フェロモントラップへの6月の1日当たり誘殺数は、過去10年間と比較して最も多くなっています。今後も高温少雨が続き、チョウ目害虫の多発生が予測されます。圃場の観察を継続的に行い、早めの防除を心がけましょう。

1. オオタバコガ ***本年の多発生に注意！**



オオタバコガ 幼虫

オオタバコガ 成虫

オオタバコガはヨトウムシと異なり、一卵ずつ点々と産卵するため、初期被害も圃場全体に発生します。中齢幼虫以降になると生長点、茎、果実等に潜り込むため、被害は極めて大きくなります。レタス、アブラナ科、ウリ科、ナス科、その他多くの野菜、花卉類を食害するため被害が大きくなる前に早めの防除を実施しましょう。

○トマト オオタバコガ 防除薬剤

| 薬剤系統 | IRAC | 薬剤名 | 希釈倍数 | 使用時期 | 使用回数 |
|---------|------|---------|-------------|------|-------|
| スピノシン系 | 5 | ディアナ SC | 2500~5000 倍 | 収穫前日 | 2 回以内 |
| マクロライド系 | 6 | アフーム乳剤 | 2000 倍 | 収穫前日 | 5 回以内 |
| ジアミド系 | 28 | ベネビア OD | 2000~4000 倍 | 収穫前日 | 3 回以内 |
| メジアミド系 | 30 | グレーシア乳剤 | 2000 倍 | 収穫前日 | 2 回以内 |

2. シロイチモジヨトウ ***本年の多発生に注意！**

シロイチモジヨトウは葉裏などに卵を卵塊で産みつけ、ふ化した幼虫は集団で群生して食害をします。以下の薬剤は特に効果が高いですが、浸透移行性がないため薬剤がしっかりかかるような散布を心がけましょう。薬剤抵抗性の発達を未然に防ぐため、同系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を実施してください。



シロイチモジヨトウ 幼虫



シロイチモジヨトウ 成虫

○ネギ シロイチモジヨトウ防除薬剤

| 薬剤系統 | IRAC | 薬剤名 | 希釈倍数 | 使用時期 | 使用回数 |
|---------|------|----------|------------|-------|------|
| スピノシン系 | 5 | ディアナSC | 2500~5000倍 | 収穫前日 | 2回以内 |
| マクロライド系 | 6 | アニキ乳剤 | 1000~2000倍 | 収穫3日前 | 3回以内 |
| メジリアミド系 | 30 | グレーシア乳剤 | 2000~3000倍 | 収穫7日前 | 2回以内 |
| | | ブロフレアSC | 2000~4000倍 | 収穫前日 | 3回以内 |
| その他① | UN | プレオフロアブル | 1000倍 | 収穫3日前 | 4回以内 |



シロイチモジヨトウ 食害痕



シロイチモジヨトウ 卵